

原ゆうじ市政報告 VOL.69

TEL:070-5540-9565 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com

ブログも好評配信中！ 公式 HP:hara88.mobi 発行元:松戸市上本郷905



(原ゆうじのプロフィール)
1965 年松戸生まれ 上本郷小、六中、立教高校、立教大学理学部化学科卒。長瀬産業(商社)勤務を経て現在、ペーカリー店経営
H22 年市議初当選、現在 3 期目
妻、4 子(3 男 1 女)の 6 人家族

松戸市議会議員原ゆうじ市政レポート税金の無駄遣いは許さない！ 2年春号

予算に反対！情報を隠す松戸市？ 増える借金！市の姿勢に「喝！」

市はなぜ隠す？市役所移転、新ごみ焼却炉建設など大型事業の費用見込み！

大型事業、実現に疑問の声！現在、松戸市では多額に費用が見込まれる大型事業が市から提案されています。昨年の 3 月、大きな 6 つの事業(表参照)が当時提案されていましたが、議会から実現性へ疑問の声が噴出。そうした声に応える形で 6 月、本郷谷市長から「3 つに絞って進めてまいりたい」との表明がありました。

(④～⑥は当面見送り①～③を先行実施)

先行させる三つの事業とは？

(表 1: 大型事業名)	市の負担額
①新拠点ゾーン開発構想	未定
②新ごみ焼却炉建設	未定
③新松戸駅東口区画整理事業	7 6 億円
④千駄堀新市街地開発 & 新駅構想	見送り
⑤矢切道の駅構想	見送り
⑥北小金駅南口再開発事業	見送り

①新拠点ゾーン開発

国有地を購入、そのうえで、聖徳大学の前、中央公園を中心に区画整理を行い、市役所ビルと市民会館、図書館、美術ギャラリーの複合ビルを建てるツインビル構想

②新ごみ焼却炉建設

和名ヶ谷 & 高柳クリーンセンターを一つにして建て替え

③新松戸駅東口開発(区画整理事業)

未開発の新松戸駅東側を区画整理し駅前広場等を整備

3 大事業を行うとなれば多額の費用がかかり、そのための借金をしなければなりません！では

市は借金をどのくらいまでできるのでしょうか？現在の財政実情はどうなっているのでしょうか？

まずは知ろう！松戸市の財政事情！増える借金、なんと！5 年間で 200 億円の増加！

残念ながら松戸市の債務残高(借金)は増え続けています。(表 2 参照)

表 2: 松戸市一般会計債務(借金)残高推移単位: 億円

年度	H26	H27	H28	H29	H30
債務残高	1004	1062	1141	1178	1204

市単独の借金である一般会計の債務残高はこの 5 年で 200 億円増えており、病院事業などの借金を加えた市すべての借金は 26 年度 1798 億円から 30 年度 2178 億円とこちらは 380 億円も増えています。

他市より低い市税収入！増加額も最下位！市川との差は年 115 億円！

逆に市税収入はどうでしょうか？他市と比べどうでしょうか？増えているのでしょうか？ 比べてみると、

(一人当たり市税収入の比較表)

表からわかるように松戸市の市税収入は近隣他市と比べると最も低くなっています。人口規模が同じのお隣の市川市と比べると 1 人約 23000 円違いますので 50 万人であれば年約 115 億円も違うことになります。

年度	松戸市	柏市	千葉市	船橋市	市川市
25	138,147 円	155,502 円	179,375 円	152,545 円	166,800 円
27	138,203 円	157,541 円	181,933 円	155,474 円	169,913 円
29	138,895 円	160,591 円	183,571 円	155,440 円	169,736 円
30	138,894 円	161,566 円	203,206 円	156,509 円	172,007 円
増加額	747 円	6054 円	23831 円	3964 円	5207 円



ポイント！ 松戸市の市税収入は近隣他市と比べ一番低い。5 年間の増加額も最下位。

市借金限界値は、1436億円！

あと232億円！三事業できる！？

松戸市の苦しい財政状況下（増える借金、低い&伸びない市税収入）で、本当に大型事業はできるのでしょうか？
借金はいくらまでなら出来るのでしょうか？ズバリ！市の借金、限界値を市に聞いてみると、、、、

「借金限界値の目安は1,436億円！」（一般会計）

と市は答えています。では、目安内であるなら、あといくらまでなら松戸市は借金ができるのでしょうか？

1436億円(借金の限界値)－1204億円(現在の市債残高)＝232億円！！

計算してみると、232億円となります。この範囲以内なら借金を増やしても市は問題ないと考えているようです。

では、**あと借金236億円内、大型3事業は実現可能なのでしょうか？**

大型3事業の内、先行する**新松戸東口開発（区画整理事業）**は総事業費約205億円、市の負担額は約76億円と新松戸だけは見込みが示されています。ということは**232億円－76億円＝残り156億円！**です。これで、新松戸より多額の費用が見込まれる残り2事業ができるのか？と考え、残り2事業での借金の見込みを聞きましたが、、、

新拠点ゾーン開発、新ごみ焼却炉建設の借金見込み額は示せない！

大型事業の提案以来、この2年間、同じことを繰り返し聞いてきましたが、「事業費詳細、市負担額、市債（借金）発行額とも答えられない」の一点張りです。なぜ答えないのか？何か答えられない理由でもあるのでしょうか

コロナの市税収入への影響

3月19日の経済再生担当大臣による記者会見では「コロナ関連の経済への影響は大きく、リーマンショック並みかそれ以上になるかもしれない」としています。ただでさえ少ない市税収入の見込みはどうなるのでしょうか？リーマンショックの際には、2010年、6.3億円、翌年は18.5億円と大きく市税収入は減少しました。

借金見込み示さず大型事業を進める予算に反対！ 市税収入が減少見込みの中、**借金見込み＝将来負担を示さない**で大型事業を強引に進めようとする市の姿勢は看過できません！そこで、大型事業関連予算を削除する修正案を委員会に提出しましたが残念ながら反対多数で廃案となってしまいました。ルール上、次は大型事業関連予算を含む全体予算に反対か賛成かしかできません。大型事業は、新松戸で205億円、新拠点ゾーンで約460億円、新ごみ焼却炉建設で推定300～400億円と**全体で1千億円を超える費用が見込まれ、とても借金の限界値目安内です出るわけありません！**市の将来を左右しかねない重要な案件であり、**今回は全体予算に反対！**しました。

しかし、**賛成29（松政クラブ、公明党、市民クラブ）、反対14（政策実現フォーラム、共産党、無所属）**で採決の結果、残念ながら賛成多数で大型事業関連を含む予算は賛成多数で可決となってしまいました。



ポイント！ 増える借金、減少見込みの市税収入、借金の目安はある。けど借金の

見込み額は示さない。それでも大型事業を進めようとする市の姿勢は正しいのか

原ゆうじの考え！ 耐震性がなく職員や来庁者の命に係わる市役所の建て替え、市民生活に欠かせないごみ焼却炉の建設、それよりも新松戸の開発を優先し先行させるのは疑問です。しかも、情報を隠してまでです。このような市のやり方が本当に正しいのでしょうか？また、今は、大型事業よりもコロナ対策に費用を重点配分すべき時だと思います！市民の代表として市（行政）をチェックするのが議員の役割です。いつも市の提案にオールイエス！でいいのでしょうか！今こそ議員は役割を果たす時です！市の姿勢に「喝！」

原ゆうじはしっかりと信念をもってダメなものはダメ！と今後も声を上げてまいります！